



「明るく 楽しく 前向きに」



32



2018-2019 年度

荻田ロータリークラブ週報

2019 年 5 月 30 日
週報第 1764 号

IT・週報委員会
委員長:丸山 謙一
木部 義憲、渡邊 剛、
竹部 武男、結城 吉絵

<創立> 昭和51年6月28日
<例会> 毎週木曜日 12:30~ パンジープラザ TEL 093-434-3641
<事務局> 荻田町京町 2-3-1 TEL 093-434-1488 FAX 093-434-6543
e-mail kanda-rc@f4.dion.ne.jp URL:www.kanda-rc.com

<2018~2019 年度 R I >
<第 2700 地区 >
<荻田ロータリークラブ >

会 長 バリー・ラシン
ガバナー 岡野 正敏
会 長:片岡 孝市
幹 事:高橋 功吉
S A A:松本 聡



阿蘇 撮影 松田 博文

本日のプログラム <第 2043 回例会>
R情報委員会

例会予定

6月 6日:クラブ協議会 **駐車場○**
会場設営 角田 R 渡邊 R 矢野 R 壁屋 R
6月 13日:委員会活動報告 **駐車場×**
6月 20日:忘年会 「夢二」 18時30分~
6月 27日:会長 一年を振り返って **駐車場×**

■地区・第1G・ロータリアン参加 行事予定

6月 12日 第一グループ新旧会長幹事会

6月 13日 理事会

6月 14日 大小委員会会議

三原文化会館 18時30分

6月 30日 第一グループゴルフコンペ

■荻田工業高校 IAC

5月 30日(木) 例会 16時30分 視聴覚教室

会長の時間

会長 片岡 孝市



本日も例会出席ありがとうございます。昨今、米国と中国の貿易戦争がテレビ、新聞等で報道されている。エコノミストたちは、中国からの輸入製品のほぼ全てを標的にすることは、アメリカの消費者が日々必要とする製品の値ごろ感に打撃を与えるだろうと言う。

アメリカが中国から輸入する製品の中で最も多くを占めるのは携帯電話で、タブレットやラップトップがそれに続く。その規模は合計で 800 億ドル相当「アップルといったアメリカの大企業にとって、こうした製品を別の国から調達するというのは、短期的なオプションではないだろう。だとすれば、こうした企業は利益率を下げるか、顧客に上乘せするか、どちらかを選択して、高くなった関税コストを受け入れなければならない」

今日は、中国のクブチ砂漠（内モンゴル自治区恩格貝）でポプラの植樹をした鳥取大学名誉教授の遠山正瑛さんの話です。戦前、食料増産という国家プロジェクトで海岸砂丘の開発に従事し、以来、砂漠との付き合いが始まった。最初の訪中は当時、田中角栄総理による日中国交樹立がきっかけであるという。遠山さんいわく「中国に砂漠研究所はあるが、砂漠開発はない」ということだった。「それなら俺が」ということで、ボランティアと共に緑化活動を行った。

中国の黄河は 1972 年からほぼ毎年、下流の流れが途切れる「断流」現象が起きている。緑を失った上中流の土地の保水能力が失われたのが主な原因だとされる。大規模な地球の環境変化がもたらした結果でもあるが、一方で住民による森林伐採もまた黄河の砂漠化をもたらしている。このため、日本への黄砂も増加している。飢えを克服した中国の次の大きな課題は、黄河流域の砂漠化を食い止め、緑化することだった。遠山さんは 1991 年から成長の早いポプラを植え始めた。ポプラは約 80% が活着して 10 年間で 300 万株の森になった。

森が生まれ、動物たちが戻り、ついには湖までできた。森林の広がりを示す数字はないという。「砂漠に森が点在している状況ですから」恩格貝の植林事業はマスコミを通じて中国全土に伝わり、多くの中国人が関心を寄せるようになった。ぎくしゃくしがちな日中関係にとって、遠山さんと恩格貝の森は貴重な存在となっている。

次年度社会奉仕委員会

高橋 功吉



活動の基本方針

社会奉仕委員会は、灘谷ガバナーのメッセージ「不易流行～永続と変革～」でいうところの「不易」変わらないものであると考えます。そこでロータリーの奉仕の理念や活動を地区の皆さんに伝え、提言していくことを目指します。

具体的な活動方針

地区内の各クラブが社会奉仕活動を活発にしている。ぜひお手伝いをしていきます。

具体的な活動計画

1. 地区内 61 クラブが取り組んでいる社会奉仕活動についてのアンケートを実施して、集約した情報を各クラブへフィードバックを行い各クラブが社会奉仕活動に取り組みやすいようにサポートを行う。
2. グループ別の社会奉仕委員長会議をグループ担当の社会奉仕委員の主催で開催する。
3. ロータリー財団補助金を活用できるノウハウを各クラブへ広める。
4. 各クラブにおいて社会奉仕の理解を広めるために、要請のあるクラブ例会を訪問して「出前卓話」を提供する。

※7月の始めにアンケートが送られてくるのでよろしくお願ひしますということでした。

次年度国際奉仕委員長

長江 三郎

基本方針

1. ICS 委員会予算内での海外支援を基本とする。
2. 海外支援各事業は地区内各クラブと ICS 委員会の共同事業として各クラブの活性化を図る。
3. 海外支援三国に対して偏らない。
4. ネパール大地震への支援は継続する。
5. グローバル補助金制度活用のサポートを行う。



事業計画

1. 海外支援事業の募集と内容精査、決定後の支払いを随時行っていく
 2. 8 月から 10 月までに各グループ別会議を行います
 3. ICS 地区委員会を 11 月、2 月、6 月に行います。
- ※2020 年度～名称が国際奉仕委員会に変わります

次年度青少年奉仕委員長

青木 政憲

インターアクトは、奉仕と国際間の理解に貢献するため世界的信念を持って共に活動する機会を青年男女に与えることを目的とし1年間の活動を行います。



1. 建設的な指導力を養成し自己の完成を計ること
2. 他人に対する思いやりと他人の力になる心構えとを奨励し、これを実践すること
3. 家庭と家族の重要性に対する認識を涵養(かゆ)すること
4. 個人の価値を認める考え方に立脚して、他人の権利を尊重する観念を養うこと
5. 個人的成功のためにも、地域社会の改善のためにも、更には団体としての業績を挙げるためにも、各人が責任を負うことがその基本であることを強調すること
6. すべての有用な職業は社会に奉仕する道であるとして、その品位と価値を認識すること
7. 地域社会、国家及び世界の問題についての知識と理解を深める道を提供すること
8. 国際理解として全人類に対する善意を推進するために、個人としてまた団体として進むべき道を切り開くこと

以上8つの目標を掲げ4つの年間事業を開催します。

- 7月6日 地区研修会
- 7月27日 指導者講習会
- 3月19～21日 台湾海外研修会
- 4月29日 年次大会

次年度米山記念奨学委員長

國永 修一



米山記念奨学委員会の報告

昨年度に続き米山記念奨学委員会の担当をさせていただきます。地区研修・協議会では米山記念奨学会の制度等の紹介と説明の後、今年度の

活動目標等の開示がありました。

米山記念奨学会、この運営は、すべてを寄付で賄っており、普通寄付金（各クラブで決まった金額を毎年寄付するもの）と特別寄付（ロータリアンが任意とする寄付）で構成されています。

我がクラブでは各会員が年間6000円の普通寄付をしております。特別寄付については毎年2、3名の会員が10万円の寄付を行って功労者になられています。

我がクラブは2700地区では中間的な順位でありますので問題は無かろうと思います（第一グルー

プの中では実績は1番であります。）。また、昨年度より10名程度の会員が積立てに参加していただいておりますので再来年には特別寄付の功労者がまとめて出るとお考えいただけますので地区内の順位も上位になると思います。

2700地区での問題は特別寄付で、2700地区は個人寄付額が34地区中24位、特別寄付者の割合（特別寄付者数から会員数を除した割合。100人あたり何人）に至っては数年続けてのダントツの最下位で、全国平均45.4%に対し11.9%となっております。地区としては、これを上げるべく様々な試みを行っておりますが、未だ途上であります。

特別寄付は、10万円で米山功労者となります。この10万円のハードルが高く感じられているようです。しかしながら、特別寄付は幾らでも良いのです。10万円で米山功労者となるだけなのです。

1円でもすれば特別寄付者の割合は上がります。賛同して頂ける方をお待ちしております

次年度ロータリー財団委員長 高城 雅春

R財団委員長、岩崎 R（八幡西）・カウンセラーは井手 PG でした。

<活動計画>

1. 地区補助金・グローバル補助金を活用したプロジェクト遂行のための指導を推進。

地区補助金については、2つまでの事業はOK！（申請4月末 実施9月-6月）

※グローバル補助金は時間と手間がかかる。一年では無理なので海外主導でやるのに乗っかっていくほうがいいと思われる。

2. ポリオプラス根絶のためのキャンペーンを実施する。「撲滅から根絶に変わる」現在はアフガン2 パキスタン6 ナイジェリア0となっています。



日本では1980年（S55）以降発生はない。2014年エジプトからの帰国子女からウイルス発見。インバウンドにより今後国内に持ち込まれる可能性もある。根絶とは完全に退治し根本から完全になくすこと再び起こらないようにすることである。

3. 年次基金寄付ゼロクラブの消滅のための啓蒙を実施。
4. マイロータリーに登録を！ IDと個人No.で登録をお願いします。

ロータリークラブカードを作って欲しい。

※一般寄付・特別寄付・冠名基金等、をお願いいたします。

ニコニコ BOX



親睦活動委員会委員 廣田 琢磨

- 片岡 孝市 先週に引き続き地区研修協議会報告お疲れ様でした。
- 高橋 功吉 廣田会員退院おめでとうございます
- 廣田 琢磨 右腕骨折しました。お見舞いありがとうございました。
- 原 公克 次年度に向けての炉辺ありがとうございました。
- 松本 聡 昨日、委員会お疲れ様でした。
- 杉坂 正徳 昨日は社会奉仕炉辺会合出席いただきありがとうございました。地域密着奉仕活動頑張ります。
- 鈴木 公利 大学の九州OB会を北九州で開催します。司会はNHK九州放送局の女子アナにして頂くことができました。
- 矢野 強 廣田さん右腕にニコニコします。全快を心待ちにしています。
- 壁屋 好恵 ニコニコ目標額に届きますように。
- 井手口貞治 中尾さん宜しく願います。
- 屏 正隆 早く廣田さんの右腕が治りますように!
- 福田 洋司 ニコニコします。
- 平田 弘作 ニコニコします。

出席委員会委員長 山口 勝弘

5月23日 出席数27名 出席率75%

メイクアップ

出席:○ メイクアップ:◎ 欠席:欠

	氏名	1週	2週	3週	4週
		5/9	5/16	5/23	5/30
1	青木 政憲	○	○	○	
2	一色千恵子	○	○	欠	
3	井手口貞治	○	○	○	
4	太田 春吉	欠	欠	欠	
5	角田 成弘	欠	欠	欠	
6	壁屋 好恵	○	○	○	
7	片岡 孝市	○	○	○	
8	官見 敦司	○	○	欠	
9	木部 義憲	欠	欠	欠	
10	杓脱 壽	○	○	○	
11	國永 修一	○	○	○	
12	杉坂 正徳	○	○	○	
13	鈴木 公利	○	○	○	
14	角崎 明美	○	欠	欠	
15	高城 雅春	○	○	○	
16	高城 直紀	○	○	○	
17	高橋 功吉	○	○	○	
18	竹部 武男	○	○	欠	
19	田辺 浩爾	欠	欠	欠	
20	長江 三郎	○	○	○	
21	原田 雄幸	欠	欠	○	
22	原 公克	○	○	○	
23	桧横 敬	欠	○	○	
24	廣田 琢磨	欠	欠	○	
25	平田 弘作	欠	欠	○	
26	福田 洋司	○	○	○	
27	屏 正隆	○	○	○	
28	前田 颯子	○	○	○	
29	松田 博文	○	○	○	
30	松本 聡	○	○	○	
31	丸山 謙一	○	○	欠	
32	宮崎 芳樹	○	○	欠	
33	矢野 強	○	○	○	
34	山口 勝弘	○	○	○	
35	結城 吉絵	◎	○	○	
36	渡邊 剛	○	○	○	

近隣クラブ例会変更

- 行 橋 R C 6月 4日→休会
6月 25日→夜間例会
- 行橋みやこRC 6月 19日→最終夜間例会
6月 26日→休会
- 田 川 R C 6月 5日→ホテル見夜間例会
6月 12日→職場訪問 福圓寺
- 豊 前 西 R C 6月 28日→忘年親睦旅行
- 豊 前 R C 6月 20日→年度末懇親会
6月 27日→休会